

北川の魚の変化

種名	1997.5.18	1998.8.2	1999.8.8	2005.7.31	2006.7.30	2008.8.3	2010.8.1	2012.8.5	2014.8.3	2016.8.7	2018.8.4	
魚類	コイ	○	○	○	1		2	4	一部区間に多数	1	11	2
	キンブナ	○	○	○								
	ギンブナ	○	○	○	3	16	6	18	15	4	21	8
	キンギョ	○	○	○		8		1	1	1		
	オイカワ	○		○	19	19	80	18	50	6	25	11
	カワムツ								20		1	9
	モツゴ	○	○	○	>50	8	12	15	5	7	15	16
	カマツカ						1	1	2	1	6	13
	アユ								1	4		
	タモロコ			○		1	1	4	2	4	28	9
	ドジョウ	○	○	○	1	6	10	7	25	5	18	16
	ナマズ				1	2		3			1	
	メダカ			○	2		10		3	6	5	6
	オオクチバス				40	43		5				
	トウヨシノボリ (クログハ)	○	○	○	>50	46	55	>100	70	41	76	50
	アブラハ	○		○								
	アマチチ	○										
ウキゴリ			○									
種類数	10	7	12	9	12	9	11		11	11	10	
個体数				>167	151	186	>193	>194	80	218	140	
その他 (主なもの)	モクズガニ					1		1	1			
	ヤゴ類					4				2	+	
	トウキョウダルマガエル					2	1			2	3	
	ウシガエル	○			1		++			1	3	
	ウシガエル幼生			○				15		105	11	
	アメリカザリガニ	○	○	○	5	40	++	30	多い	11	273	90
	クサガメ					1	1				1	
	ミシシッピアカミミガメ				1	1	1		++	2	2	

- ・モツゴやオイカワ、ギンブナ、ドジョウ、ヨシノボリは20年前も今も、多く見かけることができる
- ・1999年頃までは、キンブナやアブラハヤ、アマチチチなどを見ることができたが、今は見かけない
- ・放流されたコイやキンギョは20年前も見かけることができた
- ・2005年頃から、オオクチバスやアカミミガメを見かけるようになったが、最近は駆除作業の効果も出てきている
- ・アメリカザリガニは20年前も多く見られた(体験談によると50~60年前も見られ、個体数はもっと多かった)
- ・2008年頃からモクズガニ、2009年頃からアユが見られるようになった